



★昨年度の文部科学大臣賞受賞作品 浅野裕子さんの浮世絵さりと『喜多川歌麿 深川の雪』

部門	作品分野
紙工芸 紙をモチーフ	ちぎり絵、切り絵、ペーパークラフト、シャドーボックス (デコパージュ)、カリグラフィー 等
布工芸 布をモチーフ	押絵、つまみ絵、布人形、パッチワーク、アップリケ、モラ工芸、造花 (アートフラワー) 等
糸工芸 糸をモチーフ	服飾、編物、マクラメ、ししゅう全般 (文化ししゅう、刺し子)、ダネラ工芸、レース編み、組ひも、飾り結び 等
工芸Ⅰ 木・銀・土・革・粘土をモチーフ	木彫、かざら工芸、工芸盆栽、陶芸、粘土工芸、銀細工、銀線七宝、革工芸、クレイアート、パンフラワー、ウッドバーニング 等
工芸Ⅱ 上記に該当しない素材	押し花アート、ドライフラワー、カービング、ポーセラーツ、ツールペイント、グラスリッツェン、アクリルアート 等

ふれあい文化の祭典—県民文化普及事業 手工芸を愛する全国の女性対象

第34回全国手工芸コンクール in ひょうご



作品を募集!!

手工芸を愛する全国の女性を対象に、手作りの作品を募集しています。応募作品はすべて原田の森ギャラリー (兵庫県立美術館王子分館) に展示されます。優秀作品には、文部科学大臣賞、兵庫県知事賞などの特別賞が贈られます。

出品料は一点二千元。ひとり何点でも応募可能です。詳細は当協会ホームページでご確認ください。

【応募締切】9月20日(日)
【会期】11月11日(金)～13日(日)
【問い合わせ】当協会文化振興部 (☎078・321・2002)



題字：井茂圭洞 (書家・文化功労者)

兵庫県芸術文化協会

●発行所●

(公財)兵庫県芸術文化協会文化振興部

〒650-0011
神戸市中央区下山手通4丁目16番3号
(兵庫県民会館内) ☎078-321-2002

編集・発行人/西上三鶴
(公財)兵庫県芸術文化協会理事長

<https://hyogo-arts.or.jp>

SNS やっています!



田辺真人氏の人気講座スタート

地域と暮らしの兵庫学

今年度の“時と所の生活文化”
テーマは

友の会会員 優先受付 7月1日～



「兵庫・神戸のヒストリアン」としておなじみの田辺真人先生による「地域と暮らしの兵庫学」の受講生を募集します。

【日時・内容】①9月22日(木)14時「季節と時の生活史」、②11月24日(木)14時「色と日本の生活文化」、③令和5年1月19日(木)14時「神戸・大阪の比較文化」

【場所】県民会館けんみんホール
【定員】各回180名(先着順)
【受講料】3回セット券 一般2500円、友の会会員15000円
※9月以降、定員に余裕がある場合のみ「1回券」を販売。一般1000円、友の会会員5000円

【受付開始日】一般7月15日(金)、友の会会員7月1日(金)

【申込み・問い合わせ】
当協会文化振興部 (☎078・321・2002、FAX078・321・2139)



田辺真人氏

園田学園女子大学名誉教授、県立兵庫津ミュージアム名誉館長、兵庫県阪神シニアカレッジ学長。1986年～91年にはニュージーランド教育省、国立マッセイ大学に勤務。地域史研究に対して神戸市文化賞・兵庫県文化賞・宝塚市市民文化賞を、教育行政の功労で文部科学大臣表彰を受ける。ラジオ関西「田辺真人まっこと！ラジオ」NHKテレビ「新・兵庫史を歩く」などに出演するなど多方面で活躍中。

亀高文子記念—赤艸社賞受賞記念

赤松玉女展を開催

7月23～31日まで、県民会館で



《作品名》だからだいじょうぶ

亀高文子記念—赤艸社賞
明治から昭和にかけて活躍した画家の故・亀高文子氏 (兵庫県文化賞受賞者) の遺族からの寄付で創設されたもの。亀高氏が創立した「赤艸社女子洋画研究所」にちなんで名づけられ、活躍がめざましい女流洋画家を顕彰している。

第一線で活躍する女流洋画家を顕彰する「亀高文子記念—赤艸社賞」を令和3年度に受賞した、赤松玉女氏の作品を7月23日から31日まで県民会館1階・特別展示室ガラス前壁面に展示します。

赤松玉女氏は、京都市立芸術大学大学院美術研究科絵画専攻を修了し、1980年代から絵画制作をはじめ、イタリアでの活動を経て現在まで40余年にわたり一貫して人物像を中心に絵画制作を続けています。人間の多面性を画材や技法を駆使し、変化に富む多彩さと豊かな表現を追求、色彩と形が溶け合うような独自の表現に取り組んでいます。また、兵庫県内での個展等で積極的に活動するとともに、後進の育成にも尽力しています。現在、京都市立芸術大学学長。

新進芸術家に発表の場を!! 新進芸術家育成プロジェクトリサイタルシリーズ

今後のスケジュール

9月29日(木)	名田綾子 ピアノリサイタル 名田綾子作品個展 世界は彩りに溢れて
10月14日(金)	塚本英美香 ピアノリサイタル
12月23日(金)	鳥居大輔 ピアノリサイタル
1月27日(金)	北村萌 マリンバリサイタル
2月17日(金)	池内響 バリトンリサイタル
3月3日(金)	加茂夏来 ヴァイオリンリサイタル
3月20日(月)	周防彩子 ソプラノリサイタル

若手アーティストの活躍の場を作りたい! 誰もが気軽に音楽を楽しんでほしい! そんな思いから当協会では毎月1回、兵庫県民会館けんみんホールで、兵庫県に誇りの深いアーティストのリサイタルを開催しています。

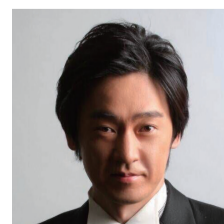
毎回の公演では、兵庫県いけばな協会会員による舞台花が会場を華やかに彩ります。「音楽」と「いけばな」のコラボレーションをお楽しみください。

Vol. 49
西尾岳史 バリトンリサイタル
追憶—dans les souvenirs

【日時】7月8日(金)18時30分
【出演】バリトン/西尾岳史、ピアノ/丸山耕路
西尾岳史は大阪音楽大学専攻科修了。これまで数多くのオペラに出演、演じた役は60に及ぶ。第18回日本歌曲振興会日本歌曲コンクール第2位。関西二期会会員、関西歌曲研究会理事、堺シティオペラ会員、神戸市混声合唱団団員。関西二期会オペラ研究所、神戸女学院大学各講師。

【予定曲目】滝廉太郎/荒城の月、中田喜直/木菟、高田三郎/深夜の訪れと土くれのつづてのバラード—とわれの女に—ほか
【入場料】2000円
*いけばな/本井里絵甫 (未生流中山文甫会)

*チケットは兵庫県民会館1階フロントで購入いただけます。当協会友の会会員は入場料が1割引になりますので、購入時に会員証をご提示ください。



西尾 岳史

兵庫県芸術文化協会 友の会について

生活文化大学各講座の受講料、特典施設での割引などお徳がいっぱいの友の会は、年会費3000円 (4月から翌年3月までの1年間) です。

※年度途中からのご入会でも3000円になります。

【お問い合わせ】当協会文化振興部 (☎078・321・2002)



詳しくはHPへ

催物情報 イベントガイド

プレゼントのご応募について
【締め切りは7月11日(月)必着】

- ①希望プレゼント名 ②〒住所 ③氏名 ④電話番号 ⑤友の会会員のの方は会員番号 ⑥メッセージを明記し、ハガキかFAXで送付。
- *応募締切後に抽選。当選者の発表は、発送をもってかえさせていただきます。
- *応募者の個人情報の取り扱いについては(公財)兵庫県芸術文化協会が厳重に管理し、プレゼントの発送・関連するお問い合わせのみに利用いたします。

☆記事中の「友の会会員」は兵庫県芸術文化協会友の会会員。割引は原則として本人のみ適用。

〒650-0011 神戸市中央区下山手通4-16-3 (公財)兵庫県芸術文化協会「すずかけ」係
FAX 078-321-2139

兵庫県民アートギャラリー ☎078・321・2131

- 第55回 墨彩会書展 〈2階〉 7月3日(日)まで
書約200点 ※入場無料
- 第35回 書道玄耀展 〈1・2階〉 7月9日(土)～11日(月)
書約400点 ※入場無料
- 兵庫県高等学校選抜書道展 〈1階〉 7月13日(水)～16日(土)
書約30点 ※入場無料
- 第64回 一水会 兵庫県出品者協会展 〈2階〉 7月19日(火)～24日(日)
洋画約100点 ※入場無料
- 2022 兵庫県平和美術展 〈2階〉 7月27日(水)～31日(日)
油彩・水彩・工芸・水墨画ほか約200点 ※入場無料

ひょうごアーティストサロン ☎078・321・2005

- 兵庫県民会館ロビーコンサート 7月9日(土) 14時～14時30分
栗田麻子ピアノコンサート 出演：栗田麻子 ※入場無料
- 兵庫県写真作家協会新進作家選抜展 7月30日(土)まで
兵庫県写真作家協会会員8人の作品展 ※入場無料

原田の森ギャラリー ☎078・801・1591

- 第36回 玄心書道展 併催 公募展 〈全館〉 7月3日(日)まで
書約750点 ※入場無料
- 第20回 滴仙会書法展 (一般の部・学生の部) 〈全館〉 書約2300点 7月8日(金)～10日(日)
※入場無料
- 第68回 兵庫県日本画家連盟会員展・公募展 〈本館1階〉 日本画約70点 7月13日(水)～18日(月・祝)
※入場無料
- 神戸新聞文化センター3会場合同作品展 〈本館2階〉 総合約1200点 7月13日(水)～17日(日)
※入場無料
- 2022年 Lumineux シャドーボックス展 〈東館1・2階〉 工芸約200点 7月13日(水)～17日(日)
※入場無料
- 第43回 神戸老眼大学会写真部展 〈東館1階〉 写真約50点 7月18日(月・祝)～24日(日)
※入場無料
- 中田絵里 BUNKI 展 〈本館1階〉 7月20日(水)～24日(日)
洋画約40点 ※入場無料
- オーアースクール作品展 〈東館2階〉 7月20日(水)～24日(日)
児童画約300点 ※入場無料
- 2022 兵庫県彫刻家連盟展 〈東館1・2階〉 7月26日(火)～31日(日)
彫刻・立体約30点 ※入場無料
- 兵庫県美術作家協会展 〈本館1階〉 7月27日(水)～31日(日)
洋画・工芸・彫塑約50点 ※入場無料
- ライフスペース・プロペラ作品展 〈障害者アートギャラリー〉 洋画約23点 9月30日(金)まで
※入場無料

横尾忠則現代美術館 ☎078・855・5607

- Forward to the Past 横尾忠則 寒山拾得への道 7月18日(月・祝)まで
同時開催:YOKOO TANANORI COLLECTION GALLERY 2022 Part1 ※一般700円ほか【友の会割引あり】

兵庫県立美術館 ☎078・262・1011

- 兵庫県立美術館開館20周年 関西の80年代 8月21日(日)まで
80年代、関西発の類を見ない作品展 ※一般1500円ほか【友の会割引あり】

神戸市立小磯記念美術館 ☎078・857・5880

- 秘蔵の小磯良平—武田薬品コレクションから 9月25日(日)まで
油彩・素描約40点、薬用植物画約150点 8月2日より展示替
※一般1000円ほか【友の会割引あり】

神戸市立博物館 ☎078・391・0035

- スコットランド国立美術館 THE GREATS 美の巨匠たち 7月16日(土)～9月25日(日)
油彩画・水彩画・素描約90点 ※一般1800円ほか【友の会割引あり】

明石市立文化博物館 ☎078・918・5400

- あんびるやすこ作品展 7月16日(土)～8月28日(日)
児童文学作家あんびるやすこの原画展 ※一般1000円ほか【友の会割引あり】

姫路市立美術館 ☎079・222・2288

- 「野田弘志 真理のリアリズム」展 7月2日(土)～9月4日(日)まで
油彩画・鉛筆画約200点など ※一般1200円ほか【友の会割引あり】

アクリエひめじ ☎079・263・8082

- 県内芸術家ロビーコンサート 7月11日(月) 11時～11時30分
ピアニスト 山中歩夢の音楽の愉しみ ※一般1200円ほか【友の会割引あり】
おしゃべりコンサート 出演：山中歩夢

兵庫短歌祭

今年度開催される26の多彩なイベントのうち、文芸分野のイベント(短歌・俳句)で作品を募集します。

【作品】一人一首(未発表作品に限る) ※ジュニア部門もあり

【応募先】〒676-0800 高砂市米田町島269・6 吉田千代美方 ふれあい文化の祭典兵庫短歌祭作品募集係 ☎079・432・19805

【締切】8月15日(月)消印有効

【発表大会】11月19日(土)13時から(佐用町情報文化センター)おりひめ文化ホール

【応募先】〒651-1211 神戸市北区筑紫が丘5・2・10 楠田哲郎方 県俳句協会事務局 ☎078・583・9447

【締切】9月15日(木)消印有効

【発表大会】11月23日(水)13時から(県民会館けんみんホール)

ふれあい文化の祭典

「ひょうご俳句フェスティバル」
作品を募集します

ひょうご俳句フェスティバル

【作品】二句一組(雑詠、未発表作品に限る。一人何組でも応募可) ※ジュニア部門もあり

【応募料】一組1000円

【応募方法】便せんに作品と郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、職業、電話番号、大会への出欠を楷書で明記し、郵便小為替で応募料を同封し郵送

【応募先】〒651-1211 神戸市北区筑紫が丘5・2・10 楠田哲郎方 県俳句協会事務局 ☎078・583・9447

県文化賞受賞者 田中徹夫書作展

県公館で開催、8月19日まで

令和3年度県文化賞を受賞した書道家・田中徹夫氏の書作展が、兵庫県公館の「兵庫の文化」展示室で開催されています。

田中氏はたつの市出身で、昭和52年から日本芸術院会員の黒田賢一氏に師事し、古今和歌集を書写した伝紀貫之筆の寸松庵色紙にかな古典などを学び、それらの研究から得た気韻生動の美をもって独自の大字かな作品を創作。

本展覧会では骨格の強さを根底に、現代性を加味した壁面芸術大字かな作品10点が展覧されています。

【日時】8月19日までの月・金曜日、9時から17時

【場所】兵庫県公館「兵庫の文化」展示室(展示室7) ☎078・362・3823

【休館日】土・日曜日、祝日

【入場料】無料

【問い合わせ】兵庫県広報広聴課 ☎078・362・3019



前年度開催時の様子

令和4年度伝統文化体験教室

長唄のススメ 参加者募集

長唄の魅力をわかりやすく紹介する入門講座です。長唄は歌舞伎音楽として発祥し、三味線音楽として発展した日本の伝統的な音楽です。東京藝術大学邦楽科長唄専攻卒業の師範の指導のもと、長唄に親しんでもらいます。

【日時】9月9日(金) 13時30分～15時30分

【場所】兵庫県公館 和風会議室(桶園亭)

【講師】東音松浦 麻矢

【定員】6名(先着順)

【参加費】無料

【申込み】当協会(メール: s.kobu@hyogo-arts.or.jp、FAX: 078・321・2139、☎078・321・2002)までお申し込みください。

※開催3日前までに、受講される方へご案内をします。

東京大学

音楽部管弦楽団

サマーコンサート2022

関西公演

8.4(木) 18:00開演 [17:00開場]

神戸国際会館 こくさいホール

全席指定 S席1,500円 A席1,000円

指揮/田代俊文 (当団常任指揮者)

ブラームス / 交響曲第4番 ホ短調
リヒャルト・シュトラウス / 交響詩《死と変容》
リスト / 交響詩《レ・プレリュード》

紙チケット購入フォーム |

電子チケット販売ページ |
https://teket.jp/2937/11688

演奏会特設サイト |
http://ut-orch.com/2022summer/

お問い合わせ
kansai2022@ut-orch.com
050-3395-5870
(担当:佐藤)

のピッコロシアター

06・6426・1940

ピッコロ劇団ファミリー劇場 「飛んで孫悟空」

日本を代表する劇作家で、児童作家の故・別役実が、「西遊記」を下敷きにして、2005年にピッコロ劇団に書き下ろしたファミリー作品。はるか昔の物語「西遊記」を思いながら、シルクロードを旅する現代のツアー客一行。そこに現れたのはあの三蔵法師。お



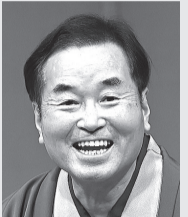
なじみの孫悟空、猪八戒、沙悟浄のお供たちも從えて、奇想天外な冒険の旅。はじまり、はじまり。歌と踊りと笑いがつまった、ちよっと風変わりな「西遊記」。大人も子どもも、みんなで楽しめるステージです。

★の回は、舞台両サイドに日本語字幕が付きます。
【会場】ピッコロシアター 大ホール
【料金】全席指定 一般2500円、高校生以下1500円、セット券(一般+高校生以下)3500円
※3歳以上有料。3歳未満でもお席が必要な場合は有料。

「桂文之助の会」

稀代の爆笑王・桂枝雀の名を遺し芸を継ぐ落語会。今年には枝雀の3番弟子・兵庫県神戸市出身の文之助をメインに、筆頭の南光が、まん我と共に会を支えます。

【日時】8月13日(土)14時
【会場】ピッコロシアター 大ホール
【料金】全席指定 一般3000円、高校生以下1500円
【出演・演目】
「普請ほめ」 桂りょうほ
「豊竹屋」 桂まん我
「仔猫」 桂文之助
「小言幸兵衛」 桂南光
「夢の酒」 桂文之助



桂南光

桂文之助

「ちやつと！狂言入門編」



2日間・8時間で狂言の基礎知識から簡単な実体験講座。

技までを身に付けられる体験講座。
【日時】8月20日(土)13時～16時、8月21日(日)11時～16時※2日間の連続講座
【会場】ピッコロシアター 大ホール
【講師】大感流狂言方善竹隆司・善竹隆平
【募集人数】要申込 先着30名(小学生以上)
【参加費】一般3000円、高校生以下2000円

ピッコロシアター
https://piccolo-theater.jp
兵庫県芸術文化協会友の会会員は、主催公演を割引で鑑賞できます(本人のみ、事前予約・要会員証)
アクセス
■JR宝塚線塚口駅から徒歩約5分
■阪急神戸線塚口駅から徒歩約8分
お申し込みお問い合わせは
06・6426・1940

兵庫県立芸術文化センター

0798・68・0255

プロムナードコンサート アレクサンダー・コプリン ピアノ・リサイタル

7月30日(土)発売



アレクサンダー・コプリン

知性と感性のピアニストアレクサンダー・コプリンが今回選んだのはオール・ベートーヴェン・プログラム。
ベートーヴェンが最も充実していた時期に書かれたピアノ・ソナタ3曲を中心

【日時】11月3日(木)祝14時
【曲目】ピアノ・ソナタ第21番「ワルトシュタイン」、ピアノ・ソナタ 第22番、ピアノ・ソナタ 第23番「熱情」
【入場料】A席3000円、B席1000円

プロムナードコンサート 新イタリア合奏団 & 村治佳織

7月30日(土)発売

ヨーロッパ屈指の弦楽アンサンブル、新イタリア合奏団。「四季」のソリストには、15歳でデビューし、演奏活動25年を超えるギター村治佳織を迎えます。

【入場料】A席4000円、B席3000円、C席2000円、D席1000円



村治佳織



新イタリア合奏団

溝口健二監督映画 「夜の女たち」を舞台化 ミュージカル 「夜の女たち」

7月30日(土)発売



前田敦子



江口のりこ

戦後間もない大阪金ヶ崎を舞台に、生活苦から夜の闇に堕ちていった女性たちが、必死に生き抜こうとした姿を描いた「夜の女たち」。
【音楽】荻野清子
【出演】江口のりこ 前田敦子/伊原六花 前田旺志郎 北村岳子 福田転球/大東駿介 北村有起哉
【日時】10月14日(金)18時、15日(土)13時、16日(日)13時
【場所】阪急中ホール(芸術文化センター)
【入場料】A席8500円、B席5500円

チケットを購入されるお客様へ
新型コロナウイルス感染防止対策にご理解とご協力をお願いいたします。
※マスクを着用されていない方はご入場できません(マスク着用不可)。
※平熱より1℃以上、もしくは37.5℃以上の発熱がある方は入場をお断りさせていただきます。
※座席は、業種別ガイドラインに基づき、隣席を空けない配席で販売します。
※来場者情報を把握するため、芸術文化センターでのチケットのご購入は芸術文化センター先行予約会員の登録(無料)が必要です。お一人様2枚までとさせていただきます。
※掲載の情報は、やむを得ない事情により、中止・変更になる場合がございます。最新の情報につきましては、当センターウェブサイト等をご確認ください。
※公演が中止・延期になった場合、購入者の方には、先行予約会員に登録されているメールアドレスに、メールでお知らせいたします。

兵庫県立芸術文化センター
アクセス
■阪急西宮北口駅南改札口まで直結
■JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス分)
お申し込みお問い合わせは
0798・68・0255
(10時～17時・月曜休み※祝日の場合翌日)
http://www.gcenter-hyogo.jp

第20回 滴仙会書法展

【創立20周年記念特別展観】
「中国近代書画～清末から民国まで～」
【特別併催】
「第5回新鋭九層展」

会期 令和4年7月8日(金)～10日(日) 午前10時～午後5時
(最終日は午後4時まで)
会場 兵庫県立美術館 王子分館 原田の森ギャラリー
主催 書道研究 滴仙会 理事長 伊藤一翔
後援 大阪府、兵庫県、大阪市、神戸市、宮古島市、大阪府議会、兵庫県議会、神戸市会、兵庫県教育委員会、大阪市教育委員会、神戸市教育委員会、宮古島市教育委員会、兵庫県芸術文化協会、読売新聞神戸総局、神戸新聞社、サンテレビジョン、兵庫県書作家協会
滴仙会 〒650-0024 神戸市中央区海岸通8 神港ビルディング624 ☎078-391-5018
http://tekisenkai.com

第35回記念 書道 玄燿展

— 挑戦から展開へ —

会期 令和4年7月9日(土)～7月11日(月) 午後10時～午後5時まで
(但し、最終日は午後4時まで)
会場 兵庫県民アートギャラリー 兵庫県民会館 1・2・3階
主催 玄燿書道会 展覧会事務局 〒671-1131 姫路市大津区天神町1-45-9 ☎(079)239-9090



「いんごかもしれない」プロンズ新社 2013年 ©Shinsuke Yoshitake

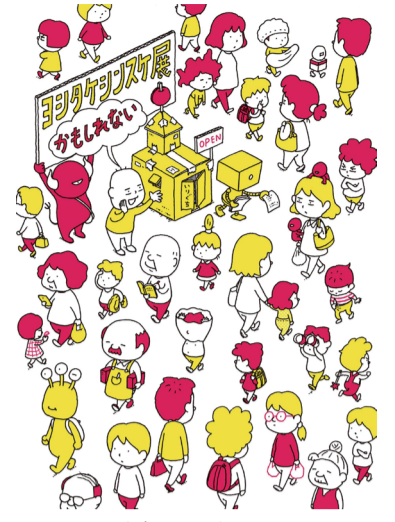


「ヨシタケシンスケ展かもしれない」のイメージ ©Shinsuke Yoshitake

ヨシタケシンスケ展かもしれない

7月15日から8月28日、市立伊丹ミュージアム

友の会 会員特典施設に仲間入り!



展覧会メインビジュアル ©Shinsuke Yoshitake

【問い合わせ】072・72・5959

【会場】7月15日(金)～8月28日(日) 【開館時間】10時～18時(入館は17時30分まで) 【休館日】月曜日(7月18日は開館、翌19日休館) 【観覧料】一般1000円(友の会会員は900円)、大高生700円、中学生400円 【場所】伊丹市宮ノ前2-5-20

4月にオープンした市立伊丹ミュージアムでは7月15日から、絵本作家ヨシタケシンスケさんの初の大規模個展が開かれます。絵本原画など約400点、発想の豊かさで子どもも大人も引きつけるヨシタケさんの展示空間をご体感ください。



淡路人形座の外観

この2年、コロナ禍で客足は大きく落ち込みました。人形遣い(吉田徳蔵)の興津徳也さん(51)は「入場制限がなくなった今も、コロナ前に比べて半分程度。団体客が少ない」

今回は淡路島で人形浄瑠璃の伝統を引き継ぐ「淡路人形座」を訪ねました。高速バスの福良バスターミナルに着くと、目の前に現れる現代風の建物専用劇場です。

盛期の江戸時代、大小合わせて40以上の人形座が栄えたそうです。庶民の娯楽が映画、テレビと多様化する中で衰退。戦後は消滅の危機にさらされましたが、伝統を守ろうとする人々の力で1964年に「淡路人形座」が誕生しました。

76年には国の重要無形文化財に指定。常設劇場で興行する一方、全国の小中学校を回り、海外でも延べ28か国で公演し、普及を続けています。

劇場での公演は通常一日に4回。取材日は「バックステージツアー」と「戎舞」に挑戦しています。

前者は初心者にお薦めの入門編。座員の案内で劇場の舞台裏を見学できます。人形の操り方の話では、泣き、笑い、怒りと表情の変化を楽しめます。戎舞は、戎さまが願い事をかなえようと酒に酔って楽しく舞う話で、お客さんは拍手代わりにおひねりを投げ入れます。

興津さんも地元中学で人形浄瑠璃に触れ、プロになってから30年。その魅力について「初めはとっつきにくくても、見てもらうと良さが分かってきます。義理人情があり、人を思いやる日本人の機微に触れられます」と話してくれました。



戎舞



バックステージツアーの様子

淡路人形座 入門編で舞台裏を公開

友の会(おすすめスポット) たすね歩き

「道の駅福良」があり、売店やレストラン、鳴門海峡の渦潮観潮船の乗り場にもなっています。道の駅の隣には、県の施設「福良港津波防災ステーション」(0799・50・2381)があります。津波と防災について学べる入場無料の体験館です。月曜休館。



淡路島海上ホテルの「涼流会席」



福良港津波防災ステーション

鑑賞料(税込)は大人1800円、中学生1300円、小学生1000円、幼児(3歳以上)300円。JR三宮・高速舞子から高速バスで「福良」下車すぐ。車では神戸淡路鳴門自動車道西淡ICから15分。0799・52・0260

お出かけ ちよつとメモ 淡路人形座は南あわじ市福良甲1528-1。淡路人形浄瑠璃の伝統を受け継ぎ、現在活動している唯一の人形座。1964(昭和39)年に発足。2012(平成24)年、専用劇場がオープンした。座席数は179席+補助席。 定時公演は10時、11時、13時30分、15時、17時の計4回、所要時間は約45分。開館は9時～17時。水曜休館。

港に沿って南側へ15分ほど歩くと「淡路島海上ホテル」(0799・52・1175)があります。夏の風物詩ハモ料理の「涼流会席」を宿泊や日帰り温泉入浴付きで提供しています。友の会会員は大人1人1泊2食付きプラン(平日・日曜・祝日)が13200円(通常19800円)、日帰り入浴プランが6600円(通常12100円)の特典を受けられます。2人以上で要予約、両プランとも子ども料理の料金はお問い合わせください。

GIFT 兵庫県芸術文化協会 友の会会員は淡路人形座の公演を10%割引で鑑賞できる特典があります!



食虫植物特別展示

●食虫植物特別展示 7/23 ~ 8/30 ~ 100種類 1,000株~

- 食虫植物教室【要予約】 7/24・7/31 (各日13:30~)
●フラワーセンター野鳥写真展 色・鳥・撮-IroToriDori- 7/9~7/31
●植物スケッチ教室【要予約】 7/10 (10:00~)
●フラワーセンターに咲く花写真展 ~春夏編 8/6~8/19
●フラワーセンターに咲く花写真展 ~秋冬編 8/20~9/6

園内には、古代鏡展示館 もあります。 TEL (0790) 47-2212



公益財団法人 兵庫県園芸・公園協会 兵庫県立フラワーセンター 〒679-0187 兵庫県加西市豊倉町飯森 1282-1 TEL (0790) 47-1182 FAX (0790) 47-1561 兵庫フラワーセンター 検索